

入札契約改善に向けたハンズオン支援の取組概要

○勉強会を通して、入札制度改善の意義の理解を深めた後、改善目標を各市町村で作成(ロードマップ)

○その後、県が中心になって各市町村のロードマップをフォローアップしながら改善を推進

支援の枠組み

地方公共団体
(県、管内市町村)

県の担う主な役割

- 管内市町村の取りまとめ、国土交通省との連絡窓口
- ・管内市町村との各種連絡調整
- ・県の制度要綱・様式等の提供 等

管内市町村の主な対応

- 入札契約改善の取組
- ・勉強会の参加
- ・改善ロードマップの作成 等

- ・勉強会の参加
- ・随時、相談

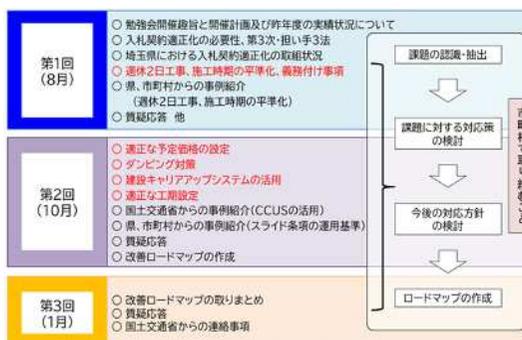
- ・勉強会等の実施
- ・相談に対する助言、情報提供

国土交通省の担う主な役割

- 全体のマネジメント
- ・勉強会の資料作成
- ・市町村からの相談に対する助言・資料作成 等

国土交通省

勉強会の開催



※重点取組のうち、勉強会で取り上げない項目については、別途オンデマンドで配信予定。

入札契約改善に向けた重点取組

入札契約改善に向けた重点取組15項目

① 総合評価落札方式の活用	⑨ 施工時期の平準化の取組
② 低入札価格調査制度(算定式)	⑩ 設計変更ガイドラインの策定
③ 低入札価格調査制度(公表時期)	⑪ スライド条項の運用基準の策定
④ 最低制限価格制度(算定式)	⑫ 下請からの社会保険等未加入業者の排除
⑤ 最低制限価格制度(公表時期)	⑬ 第三者機関等の設置
⑥ 法定福利費の適切な計上	⑭ 義務付け事項の実施
⑦ 予定価格の公表時期	⑮ 建設キャリアアップシステムの活用
⑧ 週休2日工事の実施	

支援による成果イメージ

